

和歌山ろうさい病院広報誌

# わろうて

～わかやまろうさい病院からのおてがみ～

和歌山ろうさい病院  
副院長 中谷 如希

陽春の候、皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、ミラノ・コルティナオリンピックが開催され、日本は金メダル5個、銀メダル7個、銅メダル12個の24個のメダルを獲得し、冬季オリンピックにおいて史上最多を更新する大活躍を見せました。さらに、ワールド・ベースボール・クラシックが始まり、6月にはFI FAワールドカップが開催され、スポーツのビッグイベントが目白押しです。

しかし、平和のイベントに水をさすように、アメリカがベネズエラを電撃的に攻撃し、国家元首であるマドゥロ大統領を拘束するという事件が occurred。さらに、アメリカはイスラエルとともにイランと戦争状態になりホルムズ海峡を船舶が通行できない事態になっています。ウクライナの戦争も先行きが見えない現状では、日本にも大きな影響が出そうです。

現在、すでにほとんどの公的病院の経営状態が逼迫している状態であり、和歌山労災病院も例外ではありません。保険点数の改正や病院に対する国の援助があるという報道があり、少し状況が改善すると予想しておりましたが、今回の問題で原油価格が上昇すると、すべての物価が上昇します。そればかりではなく、医療材料の多くを石油に依存していることを考えると、病院の経営の問題どころではなく、医療体制の維持が困難になることが危惧されます。不確実な情報ですが、ホルムズ海峡に機雷が敷設されているとの報道があり、マスコミは世界最高の掃海技術を持つ自衛隊の海外派遣の是非を、声高に議論していますが、もし本当に機雷が敷設されていたら、何ヶ月も船舶が通行できなくなり、医療材料が枯渇する可能性が高くなります。

何はともあれ、すべての戦争が終結して、世界が平和になることを切に望みます。医療を取り巻く環境は厳しさを増していますが、当院持ち前のチームワークでさまざまな困難をクリアしていきたいと思えます。医師等の働き方改革という足枷もありますので、首相のように「働いで、働いて、働いて、働いて、働いて参ります」いうわけにはいきません。職員一同、一致団結して、地域の皆様や、連携医療機関の先生方の信頼に応えられるよう安全かつ、安心な医療を提供して参りますので、ご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます

日本医療機能評価機構認定病院  
地域医療支援病院

独立行政法人労働者健康安全機構

和歌山ろうさい病院

〒640-8505 和歌山県和歌山市木ノ本93番1

TEL.073-451-3181 (代) FAX.073-452-7171 (代)・073-451-3788 (地域連携室専用FAX)

E-mail:soumu@wakayamah.johas.go.jp URL:https://www.wakayamah.johas.go.jp/

和歌山ろうさい病院の理念

地域の人々と勤労者に、地域医療機関と密接に連携しつつ、安全に十分配慮した最適な医療を提供する。

# 総合診療科の紹介

## 総合診療科がめざすもの — 病院と地域をつなぐ、これからの医療 —

総合診療科部長 田村 志宣



令和8年4月、和歌山ろうさい病院に新たに「総合診療科」が開設されました。総合診療科は、特定の臓器や病気に限定されることなく、患者さんを一人の「人」として全体的に診る診療科です。「どこに相談すればよいかわからない」「複数の不調が重なり、話の整理がつかない」といった場合にも、まず受け止める病院の窓口としての役割を担います。高齢化が進み、医療がますます複雑になる中で、患者さんやご家族にとって身近で、安心して頼れる存在であることが、いま強く求められています。

総合診療科の診療は、外来や救急外来での初期対応から始まり、入院中の全身管理、さらに退院後の生活を見据えた調整へと続いていきます。診療の場面ごとに担当が変わるのではなく、必要に応じて専門の診療科と連携しながら、患者さん全体を一貫して見守ることを大切にしています。この「切れ目のない関わり」が、安心して治療を受けていただける医療体制につながります。

総合診療科は、専門診療科の代わりとなる存在ではありません。むしろ、専門医がそれぞれの分野で力を発揮できるよう、診療科同士をつなぎ、全体を整える役割を担います。専門的な治療が必要な場面では速やかに橋渡しを行い、治療後は再び主治医として患者さんに寄り添い続けます。こうした役割分担により、病院全体の診療がより円滑に機能することを目指しています。

また、地域の診療所や訪問診療の先生方にとって、判断に迷う症例の相談窓口となることも、総合診療科の大切な役割です。入院が必要な場合には病院で受け止め、退院後は再び地域へとつなぐ。その橋渡しを丁寧に行うことで、患者さんが住み慣れた場所で安心して療養を続けられる医療の実現を支えています。

総合診療科の新設は、単に一つの診療科が増えるということではありません。患者さんが「ここに来れば、きちんと話を聞いてもらえる」「ここに来れば、何とかなる」と感じられる病院であり続けるための、重要な基盤づくりです。患者さん一人ひとりの背景や思いに耳を傾け、医療だけでなく生活全体を見据えて支えること——それが、私たち総合診療科の基本姿勢です。小さな不安や迷いも、どうぞ遠慮なくご相談ください。

総合診療科は、「症例を集める科」ではなく、「病院と地域を回す科」です。これから、地域の医療の一助となるよう取り組んでまいります。

# 術中神経モニタリングセンターのご紹介

術中神経モニタリングセンター長 安藤 宗治

医療技術の進歩は目覚ましく、近年、手術機器や手技の著しい発展に伴い、かつては困難とされていた高度で複雑な手術が安全に施行可能となりました。しかし、その一方で手術の難易度が高まるにつれ、術中に脳や脊髄、あるいは末梢神経といった重要な神経系へ損傷を及ぼすリスクも必然的に増大しています。

神経系は一度高度な損傷を受けると、その回復が極めて困難な組織です。神経障害が生じた場合、手術部位によっては、生涯にわたる重篤な運動麻痺や感覚障害、あるいは排尿・排便機能の喪失などを招く恐れがあります。これらは患者様のADL(日常生活動作)やQOL(生活の質)を著しく損なうだけでなく、その後の人生に深刻な影響を及ぼします。当センターは、こうした手術操作に伴う神経損傷のリスクを最小限に抑え、患者様に最大限の安全と安心を提供することを目的として設立されました。

術中神経モニタリングとは、全身麻酔下で意識のない患者様に対し、手術中に特定の神経系へ電気刺激を与え、それに対する反応(誘発電位)をリアルタイムで波形として測定・評価する手法です。外科医の目視だけでは、神経が本来持っている機能が維持されているかどうかを術中に確認することはできません。本手法は、目に見えない神経の機能を電気生理学的に「可視化」し、手術操作中に機能低下の兆候が見られた場合には、即座に執刀医へフィードバックを行います。これにより、執刀医は直ちに操作を中断、あるいは術式を変更するなどの回避策を講じることができ、不可逆的な神経損傷を未然に防ぐことが可能となります。

当センターでは、運動誘発電位(MEP)による運動機能評価、体性感覚誘発電位(SEP)による感覚機能評価に加え、疾患に応じて球海綿体反射(BCR)を用いた排尿・排便機能の評価も行います。現在、術中神経モニタリングは脳神経外科、整形外科のみならず、大動脈瘤手術(心臓血管外科)や甲状腺・副甲状腺手術(耳鼻咽喉科・外科)など、幅広い領域においてその有効性が科学的に証明され、保険適用となっています。

当院は、脊椎手術における術中神経モニタリングの世界的先駆者であった前院長・玉置哲也先生の指導の下、長年にわたり本技術の研鑽を積んでまいりました。現在は、日本臨床神経生理学会の「術中脳脊髄モニタリング認定医・認定技師」、および日本脊椎脊髄病学会の「脊髄モニタリング認定医」が常駐しております。本院はかつて「脊髄モニタリング研修施設」として全国から医師を受け入れてきた歴史を持つ、国内の先導的施設です。本センターを中心として、整形外科、脳神経外科、麻酔科をはじめとする各関連診療科・部門が一致団結し、最新の術中神経モニタリングの知識の共有及び技術の向上を図り、最高水準のモニタリング体制で術後の神経麻痺回避に全力を尽くしてまいりたいと思います。

# 令和8年4月新任医師紹介



あんどう むねはる  
安藤 宗治 先生

術中神経モニタリング  
センター長

8年ぶりに当院に帰任しました。これまでの経験を活かし、地域医療の発展に向け努力したいと思います。



なかにし いちろう  
中西 一郎 先生

脳神経内科部長

4月より着任いたしました。中西一郎です。10年以上地域の中小病院で内科医として働いていました。脳神経内科の仕事は久しぶりで御迷惑をかけることと思いますが、よろしく願い申し上げます。



むらおか さとし  
村岡 聡 先生

泌尿器科副部長

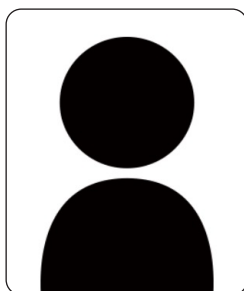
よりよい治療を受けて頂けるよう日々精進します。



さ さ き せい せい  
佐々木 誠悟 先生

呼吸器内科副部長

総合病院での勤務は久しぶりです。一日でも早く、新しい環境に適応したいので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



ふじもと しゅうさく  
藤本 周作 先生

リハビリテーション科  
部長代理

地域住民の皆様のお役に立てるように努力してまいります。よろしくお願い致します。



なかにし りゅういちろう  
中西 竜一朗 先生

整形外科医師

一人ひとりに寄り添った医療を心がけています。どうぞよろしくお願い致します。



なかもつ かずみ  
中松 和海 先生

麻酔科医師

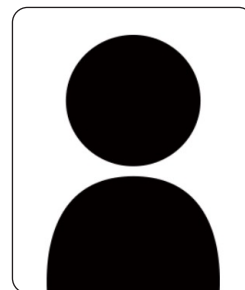
約2年半ぶりに戻ってまいりました。成長した姿をお見せできるようがんばりますので、よろしくお願い致します。



さかみ だいき  
酒見 大輝 先生

小児科医師

地域の小児科医療に貢献できるよう、精一杯尽力いたします。よろしくお願い申し上げます。



やまもと けいすけ  
山本 圭輔 先生

循環器内科医師

研修医を当院で、御世話になったこともあり、恩返しできればと考えています。

# 令和8年4月新任医師紹介



みねかわ ひでき  
嶺川 英樹 先生

循環器内科医師

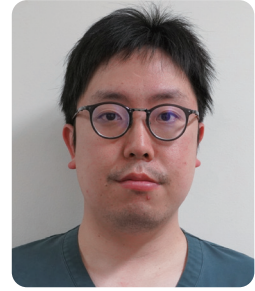
研修医ふりにろうさい病院に戻ってきました。地元での循環器診療に貢献して参ります。



すぎやま ゆうた  
杉山 勇太 先生

産婦人科医師

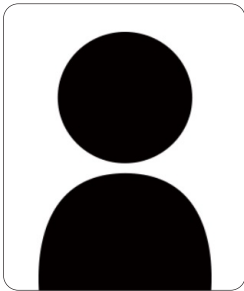
皆様のお役に立てるようにながらばります。よろしくお願ひいたします。



おかもと ともあき  
岡本 智彰 先生

消化器内科医師

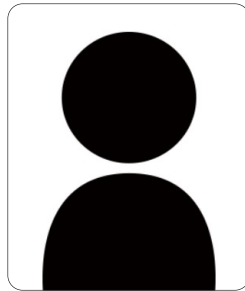
患者皆様へよりよい医療が提供できるようにがんばってまいります。



ほしもと なつき  
星本 奈月 先生

産婦人科医師

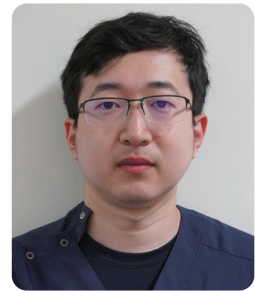
はじめまして。地域の皆さまの健康を支えられるよう、精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



いみや りょう  
井宮 諒 先生

内科医師

地域の皆さまに頼っていただけると、努めますのでよろしくお願ひいたします。



こばやし かずき  
小林 和樹 先生

消化器内科医師

消化器内科医師4年目の小林和樹と申します。地域医療の一助となるよう精一杯頑張ります。



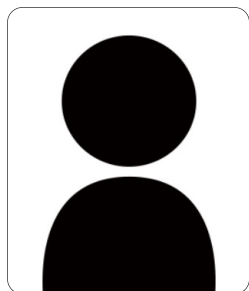
いわはし ゆうま  
岩橋 佑馬 先生

脳神経内科医師

日々成長し、皆様に貢献できるよう精一杯頑張ります。よろしくお願ひいたします。



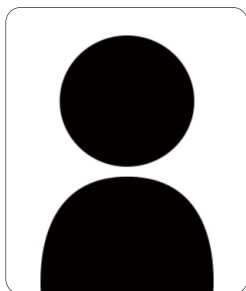
# 令和8年4月新任臨床研修医紹介



かけたか けいな  
懸高 恵菜 先生

臨床研修医

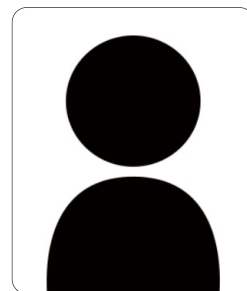
4月から研修させていただく懸高と申します。患者さんに寄り添い、少しでも力になれるよう精一杯努力します。よろしくお願いいたします。



かわむら まい  
河村 真衣 先生

臨床研修医

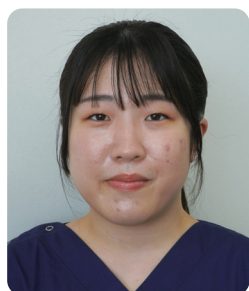
4月から研修させていただく河村と申します。患者様のお役に少しでも立てよう、努力してまいります。よろしくお願いいたします。



しま みさき  
島 美咲 先生

臨床研修医

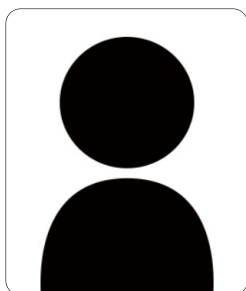
患者さま、地域の皆さまのお役に立てるよう、日々精進してまいります。よろしくお願いいたします。



おぼた すずな  
小畑 鈴奈 先生

臨床研修医

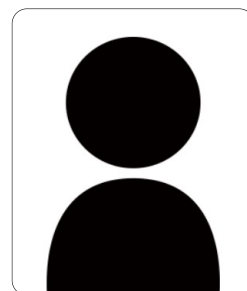
皆様に信頼していただけるような医師を目指していきたいと考えております。よろしくお願いいたします。



ひのうえ たかのり  
樋上 貢則 先生

臨床研修医

4月から研修医としてお世話になります。地域の患者様のために、学びながら一歩ずつ成長してまいります。



なかたに まお  
中谷 真央 先生

臨床研修医

来院されます患者様のお力になれますよう研鑽に努めて参ります。何卒よろしくお願いいたします。



ひらやま ゆうすけ  
平山 優介 先生

臨床研修医

初めまして。研修医一年目の平山 優介です。誠心誠意学び、成長していきます。何卒よろしくお願いいたします。



ふじい けいしょう  
藤井 恵将 先生

臨床研修医

岡山大学から参りました。和歌山県橋本市出身です。趣味はアウトドア全般で、体を動かすことが好きです。



みやもと あきとし  
宮本 晃年 先生

臨床研修医

地域の皆様に信頼していただける医師を目指して日々努めてまいります。

# 「かかりつけ医」のご紹介

和歌山ろうさい病院との「病診連携システム」に参加されている「かかりつけ医」の先生方をシリーズでご紹介しています。

## 和歌山駅前たまき乳腺外科クリニック

診療科目 乳腺外科・外科・内科)

住 所 〒640-8342 和歌山市友田町4-130 Aタワー クリニックモール2F

電 話 073-488-8610



院長 <sup>たまき</sup>玉置 <sup>たけし</sup>剛司 先生

和歌山駅前たまき乳腺外科クリニックは、「乳がんの予防や診断、治療をトータルで行いたい」という思いのもと、令和3年10月1日に開業されました。「乳がんになっても明るく元気に、その人らしく」をコンセプトに、日々の診療を行われています。

大きな特徴は開放型病床を利用した当院との連携です。クリニックでは難しい手術や化学療法も、当院で玉置先生にご対応いただけるため患者様も安心して治療を受けることができます。

乳腺外科ということもあり女性の患者様が多いですが、男性の乳がんも対応しています。また、一般内科や外科、美容医療（自費診療）も行っていることから、幅広い年齢層の患者様が来院されています。

和歌山ろうさい病院が今後も地域医療を提供し続ける上で、欠かすことのできない重要な連携協力医療機関（パートナー）です。

		月	火	水	木	金	土	日
和歌山駅前 たまき 乳腺外科 クリニック 診療時間	午前 (9時～12時)	休	○	○	○	○	△	休
	午後 (14時～18時)	休	○	○	○	○	△	休

△：9時～15時 休診日：月曜（当院で乳腺外科診療（外来診察・手術）担当）・日曜祝日

# 和歌山ろうさい病院 (外来診療科担当医一覧表) 令和8年4月1日現在

診療科	ブロック	診察室	月	火	水	木	金	手術日	
内科	A	①番	中 啓吾	若崎 久生	若崎 久生	若崎 久生	中 啓吾	-	
		②番	田村 志宣 (総合診療科)	丸山 杏奈	田村 志宣 (総合診療科)	井宮 諒	丸山 杏奈		
		⑦番	大伴 裕美子 (腎臓内科)	南條 輝志男 (糖尿病内科)	-	-	北 浩光 (腎臓内科)		
		⑩番	-	-	-	-	※リウマチ・膠原病内科診 第1・3週 西川 太郎		
		⑪番	-	-	※リウマチ・膠原病内科診 第1・3・5週 岩田 慈 第2・4週 西川 太郎	-	-		
脳神経内科	A	⑪番	中西 一郎	中西 一郎	休診	中西 一郎	(午前) 若橋 佑馬 (予約のみ)	-	
		⑭番	-	(午後) 小代 麻由		(午前) 小代 麻由	-		
血液内科	A	⑩番	阪口 臨	休診	阪口 臨	休診	休診	-	
呼吸器内科	A	⑤番	佐々木 誠悟	庄野 剛史	庄野 剛史	-	休診	-	
		⑥番	辰田 仁美	前部屋 賢	佐々木 誠悟	辰田 仁美			
消化器内科	B	⑪番	当番医	江守 智哉	深津 和弘	江守 智哉	深津 和弘 (内視鏡センター)	-	
		⑫番	与田 武徳	大西 紀幸	岡本 智彰	垣本 哲宏	小林 和樹		
肝臓内科		⑬番	玉井 秀幸	岡村 順平	玉井 秀幸	玉井 秀幸	玉井 秀幸	-	
循環器内科	A	⑧番	小川 真未	小向 賢一	林 泰	林 泰	山本 圭輔	火・木	
		⑨番	山本 圭輔	-	瀧川 英樹	-	小向 賢一		
小児科	C	⑨番	上田 美奈	小森 有紀	西川 香瑠	上田 美奈	上田 美奈	-	
		⑩番	西川 香瑠	酒見 大輝	酒見 大輝	小森 有紀	小森 有紀		
		特診⑨	小森 有紀	上田【予防接種】	西川 香瑠	上田 美奈	【第1週目】神経・発達 前田 真範 【第4週目】神経・発達 篠崎 浩平		
		特診⑩	西川 香瑠	-	酒見 大輝	小森 有紀	心臓外来 土橋 智弥		
外科	B	⑦番	山本 基	岩橋 誠	宮澤 基樹	岩橋 誠	山本 基	月・火・水・木・金	
		⑧番	桐山 茂久	福田 直城	桐山 茂久	福田 直城	宮澤 基樹		
		⑨番	-	山本 裕介	-	-	-		
		⑩番	-	-	-	ストーマ外来(予約制)	-		
整形外科	B	①番	-	-	-	-	中西 竜一郎	月・火・水・木・金	
		②番	野中 研人	安藤 宗治	-	-	安藤 宗治		
		③番	中谷 如希	麻殖生 和博 (腎臓センター)	峠 康 (リウマチ外科)	中谷 如希	岩田 勝栄 (手外科)		
		④番	峠 康	岩田 勝栄 (手外科)	瀧口 登	麻殖生 和博 (スポーツ整形)	野中 研人		
		⑤番	当番医【紹介新患診】	瀧口 登	平 一裕	中西 竜一郎	平 一裕		
		⑥番	当番医【紹介新患診】	当番医【紹介新患診】	当番医【紹介新患診】	当番医【紹介新患診】	当番医【紹介新患診】		
脳神経外科	A	⑫番	【第1週目】 寺田 友昭 【第2週目以降】 岡田 秀雄	林 宣秀	岡田 秀雄	当番医	林 宣秀	火・木	
		⑬番	織尾 佳章	第1・3週 小山 佳輝 第2・4週 川口 匠	第1・3週 山口 由佳 第2・4週 織尾 佳章	-	川口 匠		
		⑭番	山口 由佳	第5週 当番医	第5週 当番医	-	小山 佳輝		
		救急待機	当番医	当番医	当番医	当番医			
呼吸器・乳腺外科	A	③番	玉置 剛司 (乳腺外来) (予約患者のみ)	内藤 古真 (乳腺外来)	内藤 古真 (乳腺外来)	内藤 古真 (乳腺外来)	内藤 古真 (乳腺外来)	月	
皮膚科	D	①番	下松 達哉	休診	下松 達哉	坂本 翔一	下松 達哉	火	
		②番	野田 莉佳		坂本 翔一	野田 莉佳	【第1・4・5週】坂本 【第2・3週】野田		
泌尿器科	C	①番	鈴木 淳史	井口 孝司	休診	鈴木 淳史	休診	水・金	
		②番	村岡 聡	村岡 聡		井口 孝司			
産婦人科	D	⑩番	杉山 勇太	休診	佐藤 あゆみ	助産外来(予約制)	杉山 勇太	火・木	
		⑪番	吉村 康平		吉村 康平	当番医	当番医		
		⑬番	星本 奈月(午前) 谷本 敏(午後)		-	星本 奈月	谷本 敏		佐藤 あゆみ
		午後予約	-		-	-	母親教室(予約制)		-
眼科	D	⑤番	坂東 肇 (午前)	佐々木 秀一朗 (午前)	佐々木 秀一朗	休診	佐々木 秀一朗	月・木	
		⑥番	佐々木 秀一朗 (午後)	-	-		-		
		午後予約	-	-	検査(予約制)		-		
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	C	⑤番	森山 智美	休診	森山 智美	森山 智美	福田 祐也	火・水・金	
		⑥番	福田 祐也		-	福田 祐也	-		
		⑦番	森山 智美 (睡眠時無呼吸外来) (予約患者のみ)		-	-	-		-
		午後予約	福田 祐也 (嚥下外来)		-	-	第2・4週 補聴器外来・当番医		福田 祐也 (嚥下外来)
リハビリテーション科	D	1診	藤本 周作	松本 朋子(午前) 藤本 周作(午後)	藤本 周作	藤本 周作	藤本 周作(午前) 当番医(午後)	-	
		2診	-	-	-	-			
放射線科	IVR 放射線診断 画像診断	1診	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	-	
		2診	千葉 堯弘	千葉 堯弘	千葉(午前)予約患者のみ 当番医	千葉 堯弘	千葉 堯弘		
女性専用外来 【完全予約制】	A	午後 【予約制】 ⑦番 ⑬番	-	-	第1・2・3・4週 総合(漢方)外来 辰田 仁美	第1週 乳腺・肛門外来 浦 希未子 第2・4週 漢方外来 神人 美穂子	-	-	
その他の専門外来	健診センター【予約制】	禁煙外来(1400~1430) 庄野 剛史	-	-	-	肥満外来(1500~1600) 中 啓吾	-	-	

(注1)

- 小児科の午後は、予約者を対象に専門外来を行っています。
- 皮膚科の火曜日、耳鼻咽喉科・頭頸部外科の火曜日、泌尿器科の水曜日、眼科の木曜日は手術のため休診です。
- 母親教室は、毎週木曜日 14時~16時です。(予約制)
- 助産外来は、毎週火曜・木曜日 9時~15時です。(予約制)
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科の木曜日の午後の診療時間は、13時~15時となっております。
- 糖尿病教室は、平日月曜日~金曜日に開催しております。詳細については内科外来にお問合せください。
- 女性外来・専門外来は、完全予約制となっております。  
お申込みは、勤労者医療センター直通番号(073-451-3303)までお申込みください。
- 各診療科の専門外来については、病院代表番号(073-451-3181)を通じて各専門外来までお問合せください。
- 前月から変更がある部分については網掛けで標示します。
- ※リウマチ・膠原病内科は再診のみです。金曜日は(午後)

(注2)

セカンドオピニオン外来の詳細については、地域医療連携室(073-451-3186)までお問合せください。

※他院からの紹介状をお持ちの際は、必ず診療予約をして頂きますようお願いいたします。

(診療予約をせずに来院されますと、担当医師が対応できない場合があります。また対応可能な場合でも、待ち時間がかなり発生いたしますので、前もっての診療予約をお願いいたします)

【予約専用電話】 073-451-3186